

# 目 次

I 沿革	3
II 事務概要	
1 組織	7
2 業務	7
3 職員	8
4 機器整備	9
5 歳入歳出決算書	11
6 学会発表等	12
7 表彰等	13
III 事業概要	
1 企画情報部	17
2 微生物部	22
3 食品薬品部	26
4 化学部	30
5 水環境部	32
6 大気環境部	34
IV 調査研究	
1 栃木県脳卒中発症登録者(2015～2017年度)への季節等の影響の検討	39
2 栃木県におけるエンテロウイルス検出状況	47
3 栃木県内で捕獲された野生動物の細菌及びウイルスの血清学的調査について	50
4 原因不明発疹性疾患のウイルス検索	53
5 スプラウトの食中毒起因菌汚染水による生育試験とスプラウト殺菌方法の検討	57
6 新環境基準項目(底層DO等)のモニタリング手法及び評価手法の構築に関する研究(第3報)	61
7 地球温暖化が県内水辺環境に与える影響の把握に関する基礎研究	68
8 栃木県における微小粒子状物質(PM <sub>2.5</sub> )の成分及び高濃度化要因の解析(第4報)	73
V 研究ノート(調査研究の短報、手法の改良・手法に関する論文)	
1 新GC-MSMSによるらの残留農薬迅速検査法の妥当性評価	83
2 県内の環境中に排出される廃プラスチック類に関する調査(第1報)	86
3 栃木県における環境放射能測定結果(令和元年度)	93
4 令和元年度PM <sub>2.5</sub> 大気環境調査結果	97
VI 資料	
1 令和元(2019)年度外部精度管理調査結果	107
2 令和元(2019)年度感染症流行予測調査	124
3 残留農薬の一律基準超過事例について	116
4 令和元(2019)年湯ノ湖沈水植物の植生調査	133
5 令和元年度アスベスト大気環境調査結果	137
6 令和元年度佐野市葛生地区における降下ばいじん量調査結果	139
7 令和元年度有害大気汚染物質モニタリング調査結果	142
8 令和元年度酸性降下物量調査結果	146
9 令和元年度湿性沈着調査結果	149

## VII 他誌発表論文

- 1 Enrich bovine IgG fraction prevents infection with Entero haemorrhagic *Escherichia coli* O157H7, *Salmonella enterica* serovar Enteritidis, and *Mycobacterium avium* ..... 157
- 2 Non-biogroup 1 or 2 Strains of the Emerging Zoonotic Pathogen *Escherichia albertii*, Their Proposed Assignment to Biogroup 3, and Their Commonly Detected Characteristics. .... 162
- 3 Flagellum expression and swimming activity by the zoonotic pathogen *Escherichia albertii*. ..... 162
- 4 Evolutionary Analysis of the VP1 and RNA-Dependent RNA Polymerase Regions of Human Norovirus GII.P17-GII.17 in 2013-2017. .... 162